



広報

くにもと

Dec 2021

No. 78

【編集・発行】国本地区づくり振興会

☆コロナに負けるな!!☆

# 『くにもと・夢・ミライ花火』 打ち上げのご案内

当日は、密を避けるため  
小学校には出向かず、  
自宅等で見てください。

【場所】地区内3小学校 【主催】国本地区づくり振興会

令和4年1月29日 土 18:00

長引くコロナ禍による閉塞感を少しでも緩和し、地区の皆さま、医療従事者の方々、コロナによりご苦勞されている皆さまに、花火を見て「希望と元気」を少しでも出していただき、ひいては国本地区の明るい未来につながるよう、願いを込めて打ち上げます。



## 「国本の名山 富士山」に登る

ふじやま

10倍楽しむ国本塾 [3日目]

【場所】双耳の峰（男抱山・富士山）のうち富士山 おただきさん 【主催】国本生涯学習センター 【共催】国本地区づくり振興会 【参加人数】11名

**11/20** 今回は、双耳の峰・国本の富士山を目指しました。晴天に恵まれ明るい日差しの中出発しました。のどかな畑の中を歩き墓地横の登山口、いよいよ山歩きです。

自信のない方も10分ほどスギ林の中を歩き、ウォーミングアップ。

男抱山・富士山の分岐点を富士山方面へ、山道は急なところとなだらかなところが交互にあり登りやすい山です。頂上までゆっくりした歩きで約50分、急な岩場もなんのその、声をかけながら登りました。

紅葉がはじまり秋を感じる素晴らしい山歩きです。途中の小岩見晴らし台や頂上からは真下にろまんちっく村、遠くは大谷の山々が見られ感動しました。

帰りは、中腹の浅間神社（石祠（せきい））にお参りし中央道と呼ばれる道を元気よくおりました。初心者でも登れますのでぜひ挑戦してみてください。



# 成人おめでとう 令和3年成人式

【場所】 ホテル東日本宇都宮  
【主催】 宇都宮市成人式国本中学校区会場実施委員会  
【参加人数】 106名

**11月14日** 新型コロナウイルスのため延期されていた令和3年成人式が、ホテル東日本宇都宮において開催されました。

当日は、感染防止のため、検温や消毒、マスク着用といった対策が取られる中、約20分間の式典と50分間の地域交流事業を行いました。

式典においては、新成人代表より、「国本でお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、国本地区や社会に貢献できる大人になります。」との力強い『誓いのことば』が述べられました。

続いての地域交流事業では、同じく新成人代表から「地域の皆さまや家族の支えがあったからこそ今日まで歩んでこれることができました。“ありがとう”のことばを本日伝えさせていただきます。」との心温まる『お礼のことば』が述べられ、その後、恩師からのメッセージをいただき、記念写真撮影をして終了となりました。

さまざまな困難を乗り越えて開催された成人式の中で、新成人たちは、地域の方々をはじめ、多方面の方々からの祝福により、大人になったことを実感した日となりました。



**11月6日** 「耳うどん」は、お正月に食べると「その年は無病息災で過ごせる」などの言い伝えがある宇都宮市仙波地区に伝わる郷土料理です。

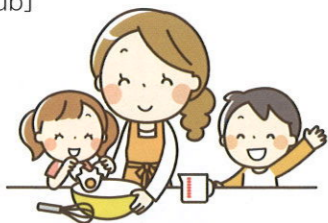
細長く紐状に切らず、長方形に切ったものを、耳の形にととのえるため、小学生の子どもたちも手軽に楽しく作ることができました。また、旬のりんごを使って、「りんごゼリー」を作りました。子どもたちはりんごの皮むきなども上手にできて、おいしいゼリーが作れました。

コロナ禍のため、残念ながらみんなで試食をして楽しむことはできませんでした。



# 親子で楽しく 耳うどん作り

【場所】 国本地区市民センター 調理室  
【主催】 国本生涯学習センター主催講座  
「くにもとyou・遊・club」  
【参加人数】 親子9組 (18名)



# 悟理道神輿のお披露目式と巡行

【場所】 悟理道公民館及び同地域内 【主催】 悟理道自治会 【参加人数】 (式と巡行参加者等合わせ) 100名

**11月7日** 立冬の青空の下、新しくなったお神輿を祝して、お披露目式と地域内へのお披露目を兼ね約3.5kmに渡る巡行を行いました。

公民館を10時に出発し、誘導・交通整理・リヤカーの引手・記念品配布(折紙黄鮒とお菓子)等に、自治会班長・福祉協力員・警察等の協力を得て地域内を4コースに分け、それぞれの地点で引継ぎをしながら一周しました。お神輿の巡行では、沿道の方々の盛大な応援をいただきながら予定どおり公民館にもどることができました。地域の皆さまの温かいご支援に感謝を申し上げます。

これからは地域のシンボルとしてのお神輿を通して地域を盛り上げていきたいと思っています



# くにもと地域包括支援センター便り ☆令和3年度第1回家族介護教室開催

【場所】 国本地区市民センター 学習室 【主催】 くにもと地域包括支援センター 【参加人数】 6名

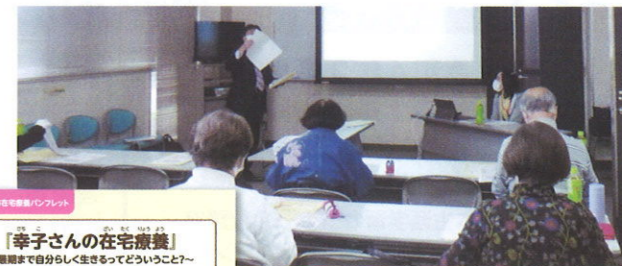
【テーマ】 「人生会議について」～残された時間をどう過ごしますか～

**11月5日** 前回、3月にも「在宅療養と訪問看護について」～いつまでも自分らしく生きるために～というテーマで訪問看護認定看護師にお話を伺いました。

11月30日は「人生会議の日」ということもあり、最後まで自分らしく生きるために、『自分の大切にしていることや望み、最後をどのように迎えたいかについて考え、信頼する人たちと何度も話し合うことが重要だ』と学ぶ機会になりました。各地区市民センターでも宇都宮市で作成した在宅療養に関するパンフレットを配布していますので参考にしてください。

地域包括支援センターは、高齢者やその家族から介護や福祉に関する相談を受け、適切なサービスが利用できるように支援しています。お気軽にご相談ください。

TEL 028-666-2211



# ご長寿のお祝い 敬老会

令和3年9月

【主催】 国本地区社会福祉協議会  
【参加人数】 国本地区敬老者 1,792名

敬老会は多年にわたり社会に尽くしてきたお年寄りを敬愛し、尊敬し、長寿をお祝いする会として毎年行っております。

75歳以上の対象者は1,792名。最高齢は105歳。今年4名の方が100歳になり、100歳以上の方は7名となりました。

昨年と同様に新型コロナウイルス感染を防止する

ため、地区市民センターでの式典などを開催しないで、記念品を郵送することになりました。商品券が届き、「好きなものが購入できる」と感謝のハガキが届きました。

来年こそコロナ感染症が収束し、ご長寿の方々が楽しみにしている敬老会を実施できることを願っています。

## 国本の歴史と文化

### 第二話 「野沢村の歴史」①

のざわ（野沢）の地名の由来は諸説ありますが、宝本台地（野）に釜川の水源である弁天沼（沢）が入り込んでいることによると言われます。弁天沼周辺には国内最古級と言われる縄文時代草創期の住居跡や、土器類が多数出土したことで有名な野沢遺跡があります。野沢遺跡の発掘は明治27年（1894）で縄文時代の壺型土器や弥生時代の貯蔵用の壺煮炊き用の甕が多く見つかり、中には非常に珍しい人面付土器が発見され、これらは「野沢式土器」と名付けられました。

ちなみに、弥生土器（東京都文京区弥生町）の発見が明治17年（1884）であったことから、野沢遺跡の発掘があと10余年早ければ「弥生時代」ではなく「野沢時代」が誕生し歴史の名称が変わっていたかもしれません。時代は下り江戸期の野沢村は、は



じめ宇都宮藩領でしたが嘉永3年（1850）から幕府領となりました。石高は「元禄郷帳※（ごうちょう）」297石余「天保郷帳」299石余、家数は15戸と記録されています。

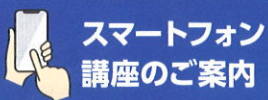
また野沢は、日光道中（街道）筋のため徳川將軍等の日光社参の折には助郷※（すけごう）を命じられました。その後も、米作中心の農業のほか副業として運送業にも従事したとのこと。

次回は「野沢の歴史②」へと続きます。

令和3年12月 宇都宮市文化財調査員 川村泰一

※郷帳：江戸幕府が国絵図とともに作成・提出させた帳簿

※助郷：幕府が宿場の保護、人足や馬の補充のため宿場周辺の農村に課した労働で納める税



## 『スマートフォンの基礎・基本操作を知ろう!』

### — 電源ONからWEBサイトの閲覧まで

■日時／令和4年3月9日(水)  
午後1時30分～

■場所／国本地区市民センター  
ホール

【主催者】 国本生涯学習センター主催講座  
【対象者】 国本地区在住のスマートフォン初心者  
【参加人数】 20名

「電話は使えるけど、WEBサイトは見られない」「電源ONやマナーモード設定、文字の入力操作が苦手」「スマートフォンを持ってないけど体験してみたい」など、スマートフォン初心者の方々等を対象に講座を開催します。最新の市政情報や、新型コロナウイルスに関する情報などをスムーズに入手できるよう、この機会に受講してみませんか。  
なお、申込方法などの詳細については、自治会回覧をご覧ください。

## 国本地区データ

総世帯数 6,281世帯

総人口 15,024人

〔男 7,421人 女 7,603人〕

(令和3年11月末日現在)

## 編集スタッフ募集

「広報くにもと」の編集ボランティアを募集しています。  
年齢・経験は問いません。

【問合せ】 国本地区市民センター TEL.665-2942

【編集・発行】 国本地区づくり振興会

〒320-0075 宇都宮市宝木本町1868番地1（国本地区市民センター内）TEL 665-2942 FAX 665-7225

住めば  
愉快だ  
宇都宮